

特別養護老人ホーム
愛成苑



〒246-0003 横浜市瀬谷区瀬谷町 4131-16
TEL : 045-300-0881 FAX : 045-300-0883
E-mail : info@aiseienn.jp

グループホーム / 小規模多機能型居宅介護
ヴィラ愛成



〒242-0017 大和市大和東 1-13-17
TEL : 046-259-8641 FAX : 046-259-8642
E-mail : villa@aiseienn.jp

小規模多機能型居宅介護
咲くや愛成



〒246-0013 横浜市瀬谷区相沢 7-13
TEL : 045-744-7333 FAX : 045-744-7366
E-mail : sakuya@aiseienn.jp

入居者やご家族からの声

Aさん

みなさんのおかげで介護度が改善しました。みなさんのおかげです。雰囲気が良いので家族の顔を見たいと、自然に足が向く施設です。ここでは主人が昔の同僚とも面会できました。みな口々に居心地の良い施設だと言ってくれました。



Bさん

他の特養を退居して愛成苑に入居しました。前の施設と比べるとは申し訳ないが、愛成苑に入って本当に良かったと思っています。長生きして良かった、とても感謝しています。



Cさん

愛成苑に入る前は病院にいました。病院ではみな同じ薄い生地の寝間着を着ていました。愛成苑に入ったら自分の着たい寝間着を持ってくれば着せてもらえます。それだけでも嬉しいのに、昼間には洋服まで着せてもらえます。職員さんはとても忙しいのに、ここまでしてくれていて本当に涙が出る思いです。



Dさん

江ノ島水族館へ連れて行ってくださいました。愛成苑に戻ったらイルカのショーとかは忘れてしまっていたけれど、水族館で食べたソフトクリームの事は覚えていて話をしてくれました。本人は本当に楽しかったのだと思います。ありがとうございます。



20190731/500



撮影：菊地信夫

愛成会が介護を変えます!

CONTENTS

理事長あいさつ	2
社会福祉法人「愛成会」の理念	2
特別養護老人ホーム「愛成苑」	2
グループホーム・小規模多機能型居宅介護「ヴィラ愛成」	6
小規模多機能型居宅介護「咲くや愛成」	7
事業所一覧・入居者やご家族からの声	8



社会福祉法人
愛成会



http://www.aiseienn.jp/

ごあいさつ



理事長 平本 敏

ゲストの心に常に寄り添い、共感し、人間としての尊厳を大切に、互いに愛おしみ助け合うことから、生きる喜びや意欲を育む『愛生相和』の理念の下、愛成会を運営し10年を迎えました。この間、多くのみな様の信頼、ご協力に支えられ高い評価をいただいておりますことを心から感謝いたします。

これまでの多くの経験に学び、さらに質の高い介護、今日の笑顔や喜びが、明日を生きる勇気を育む介護を目指し、これからも努力して参ります。

理念

愛生相和

『愛生相和』とは生きとし生けるものすべてが互いに愛し合い、助け合い、支え合って和をなすことで、社会福祉法人愛成会の理念となっています。簡単に言えば、「おかげさまで」「ありがとうございます」「お互いさまで」と、言い合える「互助と感謝」の気持ちを持って毎日を生きていくことだと思います。

私たちは「利用者本位」を最優先に考え、利用される方々を支援します。認知症の利用者も多くいらっしゃいますが、認知棟はありません。自由にのびのび暮らしていただきたいと考えています。



愛成苑

AISEIEN

特別養護老人ホーム
対象者…要介護3～

ショートステイ
対象者…要支援1～

介護を必要とする方が少ない費用負担で長期間入居できる施設です。入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、入居者が相互に社会関係を築き、自律的な生活を営めるよう支援します。住み慣れた街で、充実した時間が過ごせる看取り介護も実践しています。

笑顔あふれる毎日を

暮らし慣れた環境の中で地域に溶け込み、入居者の生きる意欲や喜び、癒しの充足に最も力を入れ、優良介護サービス事業所「かながわ認証」を取得した施設です。

地域との交流、園児やワンちゃんとの触れ合い、歌舞伎座観劇や遠足などの外出支援などさまざまなイベントを通じて入居者の皆さんの笑顔があふれています。



焼き芋を作りながら園児と触れ合う

心が動けば、身体も動く！

「おいしいご飯が食べたい」要介護5で嚥下障害のある、Aさんが希望されました。歯科医師と相談しながらケアを進め、1日1食ご飯を提供できるようになりました。Aさんはご飯を食べることができるようになったばかりでなく、自力で立つことも本を読むこともできるようになりAさんは要介護3になりました。Aさんにとってご飯を食べることは生きる力だったのです。

地域との交流、外出支援やドッグセラピーなど楽しいレクリエーションが多ければ、動かなかった身体も動いてしまう不思議を私たちは経験しています。平均介護度4.2の愛成苑では、1割の利用者の要介護度が改善しました。

本入居90名中、9名の介護度が改善しました！

要介護度【5→3(1名)】

要介護度【5→4(4名)】

要介護度【4→3(3名)】

要介護度【3→2(1名)】

平成30年度実績



子どもたちのお話思わず笑顔が

癒し効果が期待されるワンちゃんとの触れ合い



甘えん坊のセラピー犬

可愛いセラピー犬が施設で飼育されているので、希望者は週1～2回中庭でドッグセラピーに参加できます。動物が苦手だった方々も、ワン

ちゃんの可愛い仕草に引き込まれていくようです。訓練されたセラピー犬とのふれあいで機能回復する方も多くいらっしゃいます。



自然豊かな壁面緑化

明日につながる介護を目指して



ロボットとご対面

沿革

2009年9月

特別養護老人ホーム「愛成苑」開設
外壁の緑化システムを導入
セラピー犬を導入

2012年4月

グループホーム・小規模多機能型
居宅介護施設「ヴィラ愛成」開設

2014年6月

かながわ高齢者福祉研究大会にて
奨励賞を受賞(～毎年受賞)

2016年4月

小規模多機能型居宅介護施設
「咲くや愛成」開設

2017年3月

優良介護サービス事業所
「かながわ認証」取得

2018年8月

かながわ高齢者福祉研究大会にて
優秀賞を受賞

2019年2月

よこはまグッドバランス賞受賞

2019年11月

県内46,000あまりの介護事業所の中から「かながわベスト介護セレクト20」を受賞



よこはまグッドバランス賞
2018年度認定
認定期間
2019.1～2020.12

観劇やハイキングなど イベントが盛りだくさん

歌舞伎座観劇やハイキングなど、ちょっとした遠出も入居者の方々に喜ばれています。

外気にふれ、刺激を受けると入居者の方たちの元気度も倍増。人気のある新江ノ島水族館の遠足は、毎回電車に乗って出かけます。



江ノ島の海を眺めながらランチに舌鼓



細谷戸盆踊り大会では出店も



飲み放題ののぼりを掲げ、居酒屋がオープン



入居者とボランティアの方と歌舞伎座へ

ボランティアの方たちと

お抹茶の会、音楽会、鯉のぼり作りなど、たくさんのボランティアの方々に支えられたイベントも季節ごとに開催しています。

お掃除や食器洗い、お話し相手、中庭などの植栽もボランティアによって整備されています。地域との交流も積極的に行われています。



大きな回遊型水槽の前に



「海は広いな、大きいな」と実感

内装は落ち着いた 和のデザイン 昭和30年代をイメージ

入居者の方々が一緒に過ごす共同生活室や面会に来られた家族やお友だちと過ごす談話コーナーなどの共用施設の内装は、和紙などを取り入れた和のデザインになっています。

落ち着いた雰囲気昭和30年代をイメージ、ちゃぶ台を囲んでの家族団らんを彷彿させます。



ホテルのようなシックなエントランス

楽しみのひとつは食事です。食にかかわるイベント満載！

お正月、ひな祭り、お花見、端午の節句、納涼祭、クリスマスと、日本古来から続く季節の変わり目の伝統的な節句を含め、年間を通してさまざまなイベントを開催しています。そのイベントに合わせ、旬の食材をふんだんに使った食事を提供しています。

毎月開催のファミリーランチは、寿司店をオープンしたり、カフェスタイルになったりと、入居者の方々を飽きさせません。



彩りもきれいなお節料理



みんなでテレビも楽しめる談話室



ベッド、洗面台、エアコン、カーテンが完備されている居室

スタッフの一言



生活相談員

鳥羽 雄二

個別ニーズに即応

入居者に生きがいのある生活を安心して送っていただけるよう、ケアプランの充実を図っています。

また、それぞれの個性を尊重し、個別のニーズに即したサービスを提供できるように努めています。



プロが握る寿司の味は格別



ケアワーカー

高木 麻奈

地域との交流が盛ん

愛成苑をより多くの方に知っていただけるよう、施設の見学や研修の受け入れを積極的に行っています。地域のイベントにも参加し、苑のイベントには地域の方々を招待しています。多くのボランティアさんにも恵まれています。



みんな楽しみにしているファミリーランチ

ヴィラ愛成

Villa AISEI

グループホーム

対象者… 要支援2～

小規模多機能型居宅介護

対象者… 要支援1～

認知症の高齢者が少人数で共同生活を送りながら、身体介護、機能訓練などが受けられるグループホームと、デイサービスを中心にショートステイや訪問介護を組み合わせた小規模多機能型居宅介護の異なる2つのサービスを提供。入居者や利用者が施設や自宅で自立した生活を送れるよう支援します。

私たちだからできること 私たちにしかできない介護

グループホームと小規模多機能型居宅介護の2つを併せ持っています。小規模多機能型居宅介護は訪問介護サービスでは受けられない、さまざまなニーズに対応できるのが特徴です。



地域のイベント(ラン伴)にも参加



ワンちゃん好きにはたまりません

季節の催事が目白押し

家庭的な雰囲気の中、季節に合わせたイベントが盛りだくさん。地域との交流も盛んで、ベルマーク寄付など利用者の皆さんとともに社会貢献活動も行っています。



ズーラシアで記念撮影



お正月の餅つき



今日はお寿司屋さん

外出も積極的です

アクセスがいいのでズーラシアや引地台公園など、外へ出かけることが多いのも特徴です。2か月に1回さまざまな題材に着目し、グループワークを行っています。

スタッフの一言

咲くや愛成

Sakuya AISEI

小規模多機能型居宅介護

対象者… 要支援1～

介護保険制度で創設された地域密着型サービスの一つで、デイサービス(通所)を中心にホームヘルプ(訪問)、ショートステイ(泊まり)を一体的に提供。個性を尊重し、自分スタイルで過ごせると喜ばれています。

頼れる人がここにいる

平日の昼間は看護師が勤務、夜間や土日祝日も連絡体制が確立されているので安心して過ごしていただけます。介護サービスの豊富な経験と高い介護技術を持つ職員が多いのが特徴です。



外のテラスで元気に体操

安らぐ場所がここにある



セラピー犬で癒されます

全体で決まったプログラムで過ごすことが多いのが一般的なデイサービスですが、送迎も個別対応、自分のペースに合わせて過ごせると喜ばれています。季節や時節に合わせたレクリエーションも楽しみにされています。



ボランティアの方を招いて演奏会



ケアワーカー

園田 正裕

イベントが豊富

お正月に始まり、どんど焼き、節分、ひな祭り年間を通して季節感あふれるイベントを開催しています。イベントに合わせて、旬の食材を使った手作り料理も皆さん楽しみにしてくれています。

機能訓練も楽しみながら

ボーリング大会やボール投げ、ゲーム大会など屋内での遊びをはじめ、お花見、ハロウィンパーティーなど季節ごとのイベントも多彩です。催事に合わせたすべて手作りの料理の数々も喜ばれています。



ときにはみんなで外食も



外で食べるのは気持ちがいい

スタッフの一言



ケアマネジャー

王丸 由起子

働きやすい施設です

スタッフの子どもと一緒に出勤して、皆さんと過ごすこともあります。離職率の低い働きやすい職場で、私たちスタッフも安心して利用者の皆様と接しています。顔なじみのスタッフがいるからと、利用者の皆様も安心してくださいます。